

令和元年度 補正予算（第6号）

一般会計 1400万円 減額

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1400万円を減額するもの。

問 村上 満 議員

繰入金額の減額の原因は。

答 総務課長

事業完了、事業確定に伴い財政調整基金を減じたもの。

問 五十嵐 敏夫 議員

公営住宅建替え工事が繰越になった要因は。

答 農林建設課長

台風19号の影響により技術者が確保できなかったため繰り越しをした。

問 村上 満 議員

町有林の立木、売り払いの場所と材積は。

答 総務課長

大きいところでは萩崎地区で材積は550m³です。

問 吉田 修 議員

プレミアム商品券事業不要見込みの理由は。

答 税務課長

当初対象者は460名だったが、約160名しか希望者が無かった。

問 武蔵 重幸 議員

たい肥成分分析の対象場所は。

答 農林建設課長

今年から全酪農家が対象。10月の台風の影響で今回はできなかった。

問 武蔵 重幸 議員

学校給食のまかない材料費不要要因は。

答 教育次長

当初、七ヶ宿高の生徒数77名としたが、実際は55名となった為。

問 梅津 政志 議員

水と歴史の館の入館料が減となった理由は。

答 教育次長

台風19号の影響や米沢福島間の道路開通等が考えられる。

問 梅津 政志 議員

地区別追い払い隊事業の不要額は。

答 農林建設課長

実施地区は4集落で、見回り地区が少なくなった。

総括質疑

生活環境

問 五十嵐 敏夫 議員

長期総合計画に豊かな町、住みやすい町など明記されているが内容は。

答 町長

基本的に安心して住みやすい町として、町民の安全安心、若者の移住定住、働く場所の確保、子育てしやすい環境を整備する。

問 渡部 英幸 議員

みやぎ県南中核病院から産婦人科も無くなるが、現況への対応は。

答 町長

県や東北大学病院へ医師派遣を要請している。

国保財政の確保

問 吉田 修 議員

国保財政が厳しい状況の中、県単位化が3年目になるが今後の見通しは。

答 町長

国保税は来年度見直しとなる。できるだけ保険税が高くならない様、加入者負担と法的負担のバランスを考えながら進めて行きたい。

問 梅津 政志 議員

空き家の中で危険家屋への対応は。

答 町長

相続人が見当たらない倒壊家屋に対し、国や県と協議をして代執行したい。

自主財源の確保

問 村上 満 議員

自主財源が41・5%、依存財源が58・5%、とあるが、高齢化による生産人口の減少の中で、今後の自主財源の確保は。

答 町長

町税の確保に重点を置き、さらに太陽光発電の協力金や土地の貸付金等も検討したい。

林業の振興

問 武蔵 重幸 議員

これから進めるバイオマスチップ生産、なぜペレットでなくチップを選定したのか。

答 町長

入浴施設などで利用する木材チップの方が試算すると多少であるが黒字となる。

問 吉田 修 議員

誘客対策補助金とは。

答 ふるさと振興課長

スタンプラリー、「おたて」や町内食事処イベント開催で誘客を図る事業。

◀賑わい諸点ないる広場



問 村上 満 議員

バイオマス計画について、どのように進めて行くのか。

答 町長

町内などの業者と連携しながら、できれば新たな会社を作り運営をしたい。町の施設なので、指定管理者制度を導入したい。

行政事務委託

問 梅津 政志 議員

町が行う事務の一部を行政区に委託とあるが、各区長への説明は。地区の負担と事務体制は整うのか。

答 町長

各地区の区長と事務担当者への説明会を行った。今後問題点があれば柔軟な対応をしていきたい。